

## 平成28年度 全国学力・学習状況調査 本校の結果と指導の改善策

4月19日に全国の6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の本校の結果が届き、結果の分析を行いました。分析したことを指導の改善に生かしていきます。その概要をお知らせします。

これからも子ども一人ひとりが、安心して、豊かに生活できる学校づくりをすすめてまいります。皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

### 1 全国と本校の正答率の比較

#### <全国を上回った観点>

国語A（知識）	読む能力	本校（84.8）	全国（78.5）
国語B（活用）	話す・聞く能力	本校（53.5）	全国（51.1）
算数A（知識）	量と測定	本校（81.8）	全国（77.0）
算数A（知識）	図形	本校（83.3）	全国（78.8）
算数A（知識）	数量関係	本校（71.7）	全国（68.5）
算数B（活用）	図形	本校（40.4）	全国（36.3）

#### <全国を下回った観点>

国語A（知識）	話す・聞く能力	本校（69.7）	全国（79.2）
国語A（知識）	書く能力	本校（68.2）	全国（72.8）
国語B（活用）	書く能力	本校（50.0）	全国（53.4）

### 2 全国正答率との比較において顕著だった問題及びその結果を踏まえた指導の改善策

#### <国語科>

○国語A（知識）	全国より上回った問題 ・登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉える	全国より下回った問題 ・目的や意図に応じて、収集した情報を関係付けながら話し合う
○国語B（活用）	全国より上回った問題 ・目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む	全国より下回った問題 ・目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書く ・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく

#### 国語科指導の改善策

##### 国語「知識に関する問題」Aの結果から

■国語だけでなく、他教科や総合的な学習の時間においても収集した情報を整理・分析し、話し合う場面を設定する。

##### 国語「活用に関する問題」Bの結果から

■算数、理科、社会などの他教科においても、表やグラフなどの資料から情報を収集、分析し、そこから考えられることについて書く場面を設定する。

■文章を読むときに、少人数グループで考えたことや感じたことを交流しながら読み進められるようにする。

#### <算数科>

○算数A（知識）	全国より上回った問題 ・除数が1より小さいとき、商が被除数より大きくなること	全国より下回った問題 ・末尾の位のそろっていない小数の加法の計算
○算数B（活用）	顕著に上回る問題も、下回る問題も見られなかった。全体的にみると、本校平均（48.0）は全国平均（47.2）をやや上回った。	

#### 算数科指導の改善策

##### 算数「知識に関する問題」Aの結果から

■基礎的・基本的な計算の技能の確実な定着を図るために、当該学年以前の学習内容にも繰り返し取り組む機会をもつようにする。

### 3 生活習慣や学習習慣に関する調査（質問紙調査）結果

質問項目	一本松小	全国
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか		
・している	60.6%	38.2%
400字詰の原稿用紙に2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと感じますか		
・そう思わない ・どちらかと言えばそう思わない。	55.7%	39.3%
算数の勉強は好きですか		
・あてはまる	57.6%	38.7%
普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか		
・4時間以上	30.3%	16.0%
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか		
・1時間以上	45.5%	62.5%
家で、学校の授業の復習をしていますか		
・している	3.0%	23.5%
・どちらかと言えばしている	24.2%	31.7%
・全くしていない	30.3%	14.2%

<その他全国平均と比べて顕著な状況を示したもの>

- 「将来の夢や目標をもっている」と答えた児童が全国平均より高い。
- 「国語で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と答えた割合が全国平均と比べ高い。
- 「総合的な学習の時間が好き」と答えた児童の割合が80%以上で、全国平均と比べ高い。

### 4 一本松小学校全体としての改善策

一般的に低学年から中学年までは、体験的な理解や具体物を活用した思考や理解、反復学習などの繰り返しの学習といった工夫による「読み・書き・計算」の能力の育成を重視し、中学年から高学年にかけては、体験と理論の往復による概念や方法の獲得や討論・観察・実験による思考や理解を重視するといった指導上の工夫が有効であることを踏まえ、一本松小学校全体として次の通り指導の改善を図っていきます。

#### 指導の改善策

- 朝のスキルタイムの活用を進め、一層の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。
- 課題を見つけたり、課題に最後まで粘り強く取り組んだりする経験を大切にし、課題解決力を高める。
- 各教科および総合的な学習の時間において、情報を整理・分析し、思考する力を育成する。その過程の中で、自分の考えたことを文章化したり、話し合ったりすることを積極的に取り入れていく。
- 学校図書館や昼読タイムを活用した読書指導の充実をはかる（学校司書との連携、家庭での読書）。
- 休み時間は校庭に出て体を動かすなど、メリハリのある学校生活を送れるようにする。